

日刊建設通信新聞（2018年3月5日付3面掲載）

【オリコンサルグローバル モルディブ国マレ島護岸工が記念切手に】



モルディブ国マレ島
護岸工が記念切手に
オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルが業務に携わってきた「モルディブ国マレ島護岸計画」の写真（同社社員撮影）が、「日・モルディブ外交関係樹立50周年」のモルディブ発行記念切手に採用された。

業務は、同国首都マレ島の全周約6キロを高波から守るために、1991年から2001年にかけて実施したもので、同社は現地調査、実施設計、施工監理などを担当した。

プロジェクト完成直後の04年に来襲したインド洋大津波では、護岸の防災機能が十分に発揮され、マレ島の人的・物的被害は皆無で、日本のODA（政府開発援助）事業に対して、現地は大きな感謝の念を示した。

記念切手